

ダイワ化工株式会社

愛知県丹羽郡扶桑町

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

ゴム成形職人のプライドをかけて挑む 金型ゴム成形問題解決工場「ゴム屋魂」

- ゴムに関することであればどんなことでも、3D 切削機を活用し金型から製品化までワンストップで対応
- 自動車業界で培った品質管理手法により、高い品質を維持。クレーム 0 は 1300 日を達成
- 得意のインサート成形によりゴムと異素材を強力に接着し、10,000 ニュートンの力にも耐える

企業基本情報

所在地	愛知県丹羽郡扶桑町大字齊藤字山神45番地
電話/FAX	0587-93-1860/0587-93-8250
URL	http://gom-soul.com
代表者	代表取締役 大藪 建治
設立	1985年
資本金	300万円
従業員数	27人



会社概要

同社は愛知県丹羽郡扶桑町に事業所を構える金型ゴム成形専門メーカーである。1981年に先代の大藪和義が個人で創業。その後、自動車業界への進出を機に製造工場の増設を行ってきた。業界で鍛え抜いてきた防振ゴムには定評がある。近年は、ゴムの専門家としてのノウハウを活かして、顧客の様々な要望に応えるべく、「金型ゴム成形問題解決工場」を標榜している。誰もが「無理だ」と諦めてしまうような課題に立ち向かう「ゴム屋魂」を持っている。

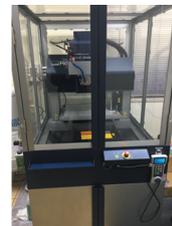


会社外観と従業員

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ ゴムに関することであればワンストップで対応

同社は金型ゴム成形の専門工場として、日本全国から「ゴム」に関するありとあらゆる困りごとを解決している。現物を持っている人からイメージだけが頭の中にある人までその要望を聞き、同社の3D切削機などを活用して、金型の製作から試作品の製作までのプロセスを一気通貫で行っている。ゴムの専門家として、金型の製造から素材の提案、試作品の評価・改善など、あらゆる専門知識を活かしている。



3D 切削機

▶▶▶ 多品種少量生産への対応と徹底した品質管理の実現

同社では多品種少量生産を実現している。日々異なる受注量に対応するため、24台の成形機を組み合わせ運用している。品違いや類似品混入のリスクを減らすために同社独自の「カンバン」を採用している。また、製品の品質を維持するために傾向値管理、認定検査員による全数検査、製品切開検査、標準手順書の運用、品質状況分析を実施しており、2017年10月現在で「クレーム0、1300日継続」を達成している。



品質検査の様子

▶▶▶ ものづくりを支えるゴムと異素材の接着技術

同社のコア・コンピタンスは、ゴムと異素材の接着技術である。この技術によりゴムの柔軟性と金属の剛性を組み合わせ、弾力性と強度を兼ね備えた製品づくりが可能となる。また、ゴムの絶縁性と金属の通電性という2つの性質を同時に実現することにより、自動車などをはじめとした機械系のものづくりに欠かせない部品となっている。これを可能にしているのは同社がゴムと金属を一体で成形するインサート成形を得意としているからである。



ゴムと異素材の接着